

## 平成29年度 中央区長マニフェスト

中央区長 石塚 里栄子

## マニフェスト

中央区は、江戸時代から続く湊町としての歴史文化と商業機能や交通インフラをはじめとした都市機能が集積し、地域経済のけん引役としての機能を担っています。

一方で、超高齢社会への対応、中心市街地の空洞化など都市特有の課題も抱えています。

こうした課題に適切に対応するには、「自助、共助、公助」の理念のもと「協働」による取組が欠かせないことから、地域とともに課題解決に取り組む区役所を目指します。

この方針のもと、中央区は今年度、次の4つの取組を重点的に実施します。

- 1 地域コミュニティのさらなる活性化に向けて、地域との連携を深めます。
- 2 地域と協働して、安心安全な地域づくりを推進します。
- 3 自然、文化、歴史などの地域資源を区民が共有し、誇りを持てる地域づくりを推進します。
- 4 新しい区役所で新たな行政サービスを提供するとともに、にぎわいや活力の創出につながります。

## マニフェスト実現に向けた取り組み

1 地域コミュニティのさらなる活性化に向けて、地域との連携を深めます。	
現状(課題)	地域活動の中心的存在である地域コミュニティ協議会の中には、地域課題の克服に向けた他地域の事例提供やスキルアップ、活動拠点の充足を求める声等があります。
課題解決策	<b>目標</b> 地域コミュニティ協議会と区とが一層連携を深めつつ、地域課題への対応力強化と多様な活動拠点の確保に努めます。
	区職員がコミ協の活動に積極的に参加することで地域課題を共有しつつ、地域の抱える課題に沿った、研修会や視察の場を地域コミュニティ協議会に提供します。 地域コミュニティ協議会の活動拠点の確保に向けて、中央区コミュニティ協議会連絡会とともに地域実情を整理し、学校等既存施設の活用や公共施設の新設改修の際に機能付加するなどの検討を進めます。
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティ協議会の活動を支援</li> <li>・地域活動ふれあいの集いの開催</li> <li>・他区地域コミュニティ協議会の視察や研修会の開催</li> <li>・中央区コミュニティ協議会連絡会との連携を推進</li> </ul>

	主な取組の指標達成状況	設定数	1	達成数	1
取組結果	<p>区職員が地域コミュニティ協議会の行事などへの参加により、個々に抱える地域課題を把握し細やかに対応するとともに、研修会などを通じて人材育成や活動支援を行いました。</p> <p>また、地域コミュニティ協議会の活動拠点の整備に向けて、全22同協議会に活動拠点や活動状況についてヒアリングを行うとともに、コミュニティセンター・コミュニティハウスの移転などにあわせて活動拠点確保を進めました。</p>				
今後の方針	<p>地域コミュニティ協議会の実態やニーズにあわない支援策は見直し、平成29年度の取り組みを通じて把握した人材・活動資金・活動場所といった課題に対し、日常的に細やかな相談対応を行います。また、ヒアリング結果に基づき、施設整備の必要性が高い地域において調査を深掘りしていきます。</p>				

2 地域と協働して、安心・安全な地域づくりを推進します。	
現状(課題)	<p>福祉、防災・防犯、子どもたちの健全育成など、地域の様々な課題解決のために、地域力の強化が必要です。都市化により地域力が低下し、核家族化が進行する中で、超高齢社会に対応するためには、高齢者や障がい者、子育て世帯が地域で孤立することがないよう、地域、ボランティア、行政などが協働して、支え合っていく必要があります。</p> <p>東日本大震災以後、防災への意識が高まり、資機材購入の助成など、自主防災組織の活動強化を進めてきました。どのような災害でも、市民一人ひとりが適切な避難行動をとれるような仕組みづくりが必要になっています。</p>
課題解決策	<p><b>目標</b> 地域との協働により、支え合いによる地域づくりを進めます。</p> <p>誰もが住み慣れた地域で安心して心豊かに暮らせる「地域包括ケアシステム」を支える地域を目指して、地域住民がつながり、支え合う体制を推進します。また高齢者や子育て世帯が集いやすい場の提供を推進します。</p> <p>更に、住み慣れた地域で元気に長生きできるよう、健康寿命の延伸に向けて、健診率の向上、食生活の改善のための事業を実施します。</p> <p>地域で安心して子育てできるよう、保健師、助産師など専門職に相談できる場、仲間づくりができる場を提供するとともに、子育て講座の開催や子育て情報の発信を行い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援体制を構築します。</p> <p>都市型災害への対応を図るため、自主防災組織等を対象とした研修会を開催し、災害発生後の初期対応など、地域が主体となる体制づくりを進めます。</p> <p>また、災害時要援護者対策では、支援者と要援護者の顔の見える関係づくりを推進するとともに、災害に強い地域づくりを進めていきます。</p>
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムの構築に向け、地域主体の支え合い・助け合い活動を支援</li> <li>・健康寿命延伸事業</li> <li>・みんなでつながる子育てほっとサポート</li> <li>・中央区ハイパージュニアレスキュー訓練の実施</li> <li>・中央区災害時要援護者支援推進事業</li> </ul>

	主な取組の指標達成状況	設定数	5	達成数	4
取組結果	<p>地域の茶の間の開催を支援し、地域の支え合い、助け合いの活動を推進するとともに、妊カフェ、育カフェやママのほっとタイムの実施、子育て情報「たち」による情報発信によって、親同士の交流や情報提供を図り、育児不安の軽減を図りました。</p> <p>健康寿命延伸に向けて、保健師の家庭訪問等による受診勧奨や、ヘルシー糖尿病ランチコンテストの開催と飲食店での提供、健康教室の開催により、健康意識の向上及び生活習慣病予防に取り組みました。</p> <p>「中央区ハイパージュニアレスキュー訓練」及び「中央区災害時要援護者支援推進事業」は予定どおり実施し、所期の目標を達成しました。</p>				
今後の方針	<p>一層の高齢化・少子化が進む中で、人と人との交流・つながりが大切になっていくことから、地域包括ケアにおいては、支えあいのしくみづくり会議とコーディネーターを中心とし、生活支援体制の整備を行っていきます。また、子育て中の親の不安・負担軽減を図るため、継続して相談・支援事業を進めていきます。健康寿命の延伸に向けて、健康に関する意識向上を図っていきます。</p> <p>今後とも継続し、災害に強い地域づくりと人材育成を促進します。</p>				

3 自然、文化、歴史などの地域資源を区民が共有し、誇りを持てる地域づくりを推進します。	
現状（課題）	<p>中央区は、国内外の玄関口である新潟港や新潟駅、朱鷺メッセをはじめとする MICE 施設など高次都市機能が集積しています。一方で、日本海や信濃川、鳥屋野潟といった豊かな自然と本市初の国名勝に指定された旧齋藤家別邸や芸妓文化、北前船に連なる発酵食の製造など、歴史に根差したみなとまち文化の伝統を感じることもできます。外国人を含む来街者からこうした地域資源を楽しみ回遊してもらうには、何よりも区民が区の魅力を共有し、楽しみ、シビックプライドを涵養していくことが必要です。</p>
課題解決策	<p><b>目標</b></p> <p>地域との連携・協働により、中央区の自然、文化、歴史など、地域の魅力の共有を図り、シビックプライドの涵養につなげます。</p> <p>開港 150 周年に向けて、みなとまちとしてのアイデンティティの定着をはかります。</p>
	<p>区民が特色ある地域資源にふれられるよう、引き続き関連事業を展開するとともに、積極的に情報を発信します。所管文化施設の管理を行うとともに、これらの施設を含む区内の回遊性を高めるための環境整備を進めます。</p>
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央区えんでこ（まち歩き）事業</li> <li>・伝統文化 PR 事業</li> <li>・発酵食産業 PR 事業</li> <li>・外国人文化体験事業</li> <li>・オフィスアートストリート</li> <li>・「とやの物語《NEW STORY》」の開催</li> <li>・文化施設（旧齋藤家別邸・旧日本銀行新潟支店長役宅）の管理運営</li> <li>・健幸サイクル環境整備事業（ぐるりん新潟島）の推進</li> <li>・駐輪場の整備と自転車等駐車場の PR</li> <li>・区民協働森づくりの推進</li> </ul>

	主な取組の指標達成状況	設定数	4	達成数	4
取組結果	<p>まち歩きにより多くの方から中央区の魅力や宝物を再発見してもらうことや、みなとまち新潟で生まれ育まれてきた伝統文化や伝統的産業をPRすることで、中央区の魅力を共有し、シビックプライドの涵養を図りました。</p> <p>「とやの物語《NEW STORY》」では、今年度は会場を「いくとぴあ食花」に変更し、鳥屋野潟の自然や歴史を学ぶとともに、未来の鳥屋野潟への夢や希望について語り合う「子ども環境サミット」などを開催することで、鳥屋野潟に対する関心を高めてもらいました。</p> <p>新潟西海岸賑わい創出プラン（ぐるりん新潟島）に基づいた自転車走行空間の整備や、自転車駐輪場の整備（古町地区）及び、路上放置自転車の減少を目的とした既設駐輪場への誘導・マナー啓発により、区民や来街者の安全性・利便性の向上を図りました。</p> <p>また、区民協働森づくりにおいては、計画通り地域団体・小中学校・有識者・行政らとの協働により植樹を行うことができました。</p>				
今後の方針	<p>「えんでこ」については、平成29年度より地元住民から伝統芸能（鳥屋野六階節）を披露してもらうなど、区民自らが地域資源の魅力を紹介できるような仕組み作りを進め、区民のさらなる参加促進を図っていきます。</p> <p>また、開港150周年を見据え、北前船と密接に関係のある伝統的産業をPRし、区の魅力の再発見と次世代への普及促進を図っていきます。</p> <p>「とやの物語」を引き続き開催するほか、県の「鳥屋野潟整備実施計画」の進捗に合わせ、実施計画の着実な推進や整備後の鳥屋野潟の有効活用に貢献するため、啓発活動に取り組みます。</p> <p>新潟西海岸賑わい創出プラン（ぐるりん新潟島）に基づく事業を引き続き推進するとともに、路上放置自転車が減少するような対策を、関係機関らと協議しながら対策を講じていきます。</p> <p>区民協働森づくりについても、引き続き計画に基づき区民との協働で植栽を実施してまいります。</p>				

#### 4 新しい区役所で新たな行政サービスを提供するとともに、にぎわいや活力の創出につなげます。

<b>現状 (課題)</b>	<p>行政庁舎の老朽化や耐震対応の不備から、行政機能の再編が課題となっていました。また、中心市街地の古町地区では店舗の閉鎖や撤退が続き活力の低下が進行しています。</p> <p>これらの課題を解決する方策として、行政機能の一部、中央区役所を西堀に移転することとなりました。</p> <p>中央区は、昼間人口が増加する傾向があり、多くの人を利用する区役所です。これまでも市民満足度の向上を図るため、窓口改善運動に取り組んできましたが、中央区役所がNEXT21に移転することにより、さらに利便性を高めるとともに、本庁と兼ねていた災害対策本部などの機能を強化することが必要です。</p>		
<b>課題解決策</b>	<b>目標</b>	<p>行政サービスの改善に取り組み、市民満足度の向上を図るとともに、区役所としての行政機能の強化を図ります。</p> <p>区役所移転をきっかけとして、まちの活性化を推進します。</p>	
	<p>区役所を訪れた人にとってわかりやすいレイアウトの導入や、なるべく一つの窓口で多くの手続きができるような仕組みづくりなど、新たな行政サービス提供の仕組みを実現します。また、災害対策本部としての機能充実を図ります。</p> <p>中央区役所移転記念として、NEXT21のアトリウムを活用した、まちなか活性化イベントを開催するとともに、その後の利活用につなげます。</p>		
<b>主な取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央区役所移転整備事業</li> <li>・中央区サービス憲章に基づく業務改善の推進</li> </ul>		

	主な取組の指標達成状況	設定数	1	達成数	1
<b>取組結果</b>	<p>窓口サービス課を新設し、一部手続きのワンストップサービスを実現しました。また災害対策本部の機能を整備したほか、庁舎内に「パスポートセンター」、「まちなかほっとショップ」、「運転免許センター古町出張所」を配置し、機能を拡充しました。</p> <p>中央区役所移転記念事業として、NEXT21の1階アトリウムを活用したイベントを実施し、賑わいの場を創りました。</p>				
<b>今後の方針</b>	<p>引き続き「利用しやすい・人にやさしい・親しまれる区役所」を目指して、市民サービスの向上に取り組めます。</p> <p>中央区役所移転記念事業を契機にNEXT21の1階アトリウムの活用が進んでおり、更なるにぎやかしのため「アトリウム発にぎわいプロジェクト」として、引き続き利用が促進されるようなイベントを展開していきます。</p>				





## 平成29年度 中央区長マニフェストに掲げた取組の指標一覧表

### 1 地域コミュニティのさらなる活性化に向けて、地域との連携を深めます。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標					評価		
				項目(単位)	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標		H29結果	補足・参考指標
1	地域課	地域コミュニティ協議会の活性化に向けて、区長はじめ区職員がコミ協の活動に積極的に参加することで地域課題を把握し、課題に沿った支援を行います。	・研修会の開催 ・視察研修の実施 ・補助や支援制度の利用呼びかけ ・担当職員の配置	コミュニティ協議会の総会など行事等への区職員の参加回数	103回	111回	100回	100回	174回	・目標を達成するとともに、コミ協の活動に区職員が積極的に参加することで良好な関係を築き、コミ協が個々に抱える課題を把握し細やかに対応しました。	達成

### 2 地域と協働し安心・安全な地域づくりを推進します。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標					評価		
				項目(単位)	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標		H29結果	補足・参考指標
1	健康福祉課	高齢者の社会的孤立を防ぎ、地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます。	・地域の茶の間開催の支援	・月2回開催の地域の茶の間数				5	5	・月1回開催している茶の間を月2回開催できるよう支援します。	達成
2	健康福祉課	健康寿命延伸にむけて、特定健診の受診率の向上及び糖尿病予防に取り組めます。	・40歳代の特定健診未受診者に対する保健師の家庭訪問等による受診勧奨を実施 ・ヘルシー糖尿病ランチコンテストの開催と飲食店での提供 ・ヘルシー糖尿病ランチ付健康教室の開催 ・区役所内のプロジェクトの立ち上げ	・受診勧奨実施数 ・教室参加者数				540	901		達成
3	健康福祉課	学習機会の提供や仲間づくりを支援し、子育ての不安、負担の軽減を図ります。	・妊カフェ・育カフェ ・子育て講座「たち！」 ・母親支援ほっとサポート「ママのほっとタイム」 ・子育て情報発信「たち！」作成	・妊婦、産婦の参加人数 ・子育て講座の保護者参加人数(乳児・幼児コース) ・ママのほっとタイム母親の参加人数 ・子育て情報発信「たち！」アクセス数			妊婦 104 産婦 220	妊婦 180 産婦 290	妊婦・夫 186 乳児 358	育カフェ6回増えた分が増加、1回あたりの平均参加者18.3人→19.9人に増加 実施回数は昨年度と同様。1回あたりの平均参加者(乳児)17.1人→16.5人、(幼児)10.4人→11.5人 昨年度実績(2.4人/1回)から	一部未達成
4	総務課	避難所運営訓練を通じ、中学生、地域、防災士の連携を強化します。	・中央区ハイパージュニアレスキュー訓練	参加者人数		48	92	95	107	【参加内訳】 ・中学生:6校から67人 ・引率:6人 ・地域の防災リーダー:34人(コミ協役員、防災士など)	達成
5	総務課	災害時要援護者と支援者の顔の見える関係づくりを推進します。	・中央区災害時要援護者支援推進事業を通じて、顔の見える関係づくりを推進	啓発品交付決定要援護者人数(人)	234	427	502	350	502	・支援者へ情報提供している避難行動要支援者数 4,699人(H29.10.1現在)	達成

## 平成29年度 中央区長マニフェストに掲げた取組の指標一覧表

### 3 自然、文化、歴史などの地域資源を区民が共有し、誇りを持てる地域づくりを推進します。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標						評価	
				項目(単位)	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H29結果		補足・参考指標
1	地域課	「まち歩き」を実施することにより、まち歩きの楽しさをPRし、まちの魅力を再発見する機会を提供します。	・中央区えんでこ(まち歩き)事業	「まち歩き」参加者数	934人	779人	769人	800人	898人	【H29実績】 ・35回開催 ・定員 925人 ・参加者 898人 ・参加率 97.1%	達成
2	建設課	自転車道を活用し、健幸都市「SWC」の実現や、歴史・文化などの観光資源も相互作用させながら、誰でも気軽に楽しく利用できる道づくりに努めます。	・ぐるりん新潟島の実施設設計策定(全延長 L=2,200m) ・整備延長(L=500m)			計画策定	整備延長 L=460m	整備延長 L=500m	整備済延長 L=520m	・中央区区ビジョンまちづくり計画(道路空間の健幸プラットフォームの構築) ・健幸サイクル環境整備事業 ・新潟西海岸賑わい創出プラン(ぐるりん新潟島(新潟島一周自転車道)の改良)	達成
3	建設課	西海岸公園の海岸林について、防風対策などの必要性・重要性を周知し、海浜植物園周辺に地域や団体・有識者らと協働でクロマツの植樹を行います。	・植樹計画作成 全体N=4900本 ・植栽本数 N=800本				土壌調査 計画策定	クロマツ植栽 800本	クロマツ植栽 800本	・モデルエリアとして事業実施した市営汐見台住宅跡地の継続事業	達成
4	建設課	歩行空間を確保するため、駐輪場を整備し、路上駐輪の抑制に努めます。	・本町通6駐輪場実施設計策定 ・本町通6駐輪場整備(180台)	駐輪場の整備(台) 下段( )内は各地区の駐輪場累計台数	自転車駐 車場整備 <+263台> 古(1,446 台) 万(421台)	自転車駐 車場整備 <+60台> 古(1,446 台) 万(481台)	自転車駐 車場整備 <+80台> 古(1,526 台) 万(481台)	自転車駐 車場整備 <+180台> 古(1,706 台) 万(481台)	自転車駐 車場整備 <+180台> 古(1,706 台) 万(481台)	・新潟市自転車利用環境計画 ・中央区区ビジョンまちづくり計画(安全に通行できる道路空間の再構築)	達成

### 4 新しい区役所で新たな行政サービスを提供するとともに、にぎわいや活力の創出につなげます。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標						評価	
				項目(単位)	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H29結果		補足・参考指標
1	総務課	中央区サービス憲章に基づく業務改善の推進に取り組みます。	・中央区を一体とした窓口改善が継続する体制づくり ・タスクフォース(利用者起点に立った公共施設の点検)結果を活用	市民サービスの向上に寄与する改善	- (改善件数9)	- (10)	区役所移転 窓口検討	移転時の サービス向上	移転時の サービス向上	・窓口機能の拡充 ・迷わないサービスの提供 ・プライバシー保護とセキュリティ強化 ・快適な空間の整備 ・交流の場の実現	達成